

(6) 大将木村(錬士6段)の5人。緒戦の相手は昨年明石市に敗れて準優勝に泣いた優勝候補筆頭の高砂市A。先鋒は初参戦の上野星矢選手。若さと速さで高砂市Aの若手英保選手に一步も引けをとらず気迫十分の戦いで引き分けた。しかし次鋒栗田、中堅中谷、副将高尾が敗れ、大将木村が引き分けと、終わってみれば1本も取れず0-3。完敗であった。続く加古川市Bとの対戦も、上野、高尾、木村が引き分けたが、栗田、中谷が敗れ、0-2で敗戦。3試合目は、加古郡B相手に3-1で勝利し一矢報いたが、時すでに遅し。無念の予選敗退となった。試合結果は次のとおり。

〈予選リーグ1試合目〉

| | 先 | 次 | 中 | 副 | 大 | 勝 | 本 |
|-----|----|----|----|----|----|---|---|
| 高砂A | 英保 | 児島 | 金川 | 八木 | 宮永 | 3 | 4 |
| | | メ | メメ | コ | | | |
| 三木B | | △ | | | | 0 | 0 |
| | 上野 | 栗田 | 中谷 | 高尾 | 木村 | | |

〈予選リーグ2試合目〉

| | 先 | 次 | 中 | 副 | 大 | 勝 | 本 |
|------|----|----|----|----|----|---|---|
| 三木B | 上野 | 栗田 | 中谷 | 高尾 | 木村 | 0 | 0 |
| | | | | | | | |
| 加古川B | | ドメ | メメ | | | 2 | 4 |
| | 吉川 | 阿部 | 大住 | 高橋 | 坪田 | | |

〈予選リーグ3試合目〉

| | 先 | 次 | 中 | 副 | 大 | 勝 | 本 |
|------|----|----|----|----|----|---|---|
| 三木B | 上野 | 栗田 | 中谷 | 高尾 | 木村 | 3 | 7 |
| | メド | ココ | | メメ | コ | | |
| 加古郡B | | △ | メメ | | メ | 1 | 3 |
| | 米澤 | 安平 | 藤野 | 山崎 | 稲葉 | | |

三木Aに厚い決勝の壁

〜きつと来年につなげる！
団体戦3位入賞果たす！

過去60回の本大会で、三木市はまだまだ優勝の二文字をその歴史に刻んだことがない。本年度青年指導部長に初就任した松本克基部長は、先鋒に先の兵庫県剣道年齢別男子選手権大会で3位に入った山口直輝選手(4段)、次鋒に渡邊慎平選手(4段)という共に三木市生え抜きの20代、意気のいい若手2人をAチームに抜擢した。中堅西本(4段)、副将松本(5段)、大将小林(6段)はそろって経験豊富、勝負強い実力者だ。チームワークのよい隙のないメンバー構成となった。

まず予選リーグで高砂市B、西脇市A、加古郡Aの3チームと対戦。緒戦の高砂市Bも実力者がそろっており、一瞬たりとも気が抜けない息詰まる戦いだ。しかし緒戦のプレッシャーなどないかのようには三木市の先鋒、次鋒、中堅の3選手ともに高砂の若手選手相手に動き負けせず、そろって引き分けた。予想通りの接戦。ここでやっぱり頼りになるのが監督兼副将、松本選手。面を決め、この一本を守り、貴重な一勝を奪いとった。4月に6段に昇段し大将を任された小林選手、あせる高砂多田選手に隙を見せず冷静に引き分け、勝負あった。

勢いに乗るAチームは加古郡Aを4-0で一蹴、3戦目は、高砂

市Bを3-1で破った西脇市A。予選リーグ突破を賭け、決勝の火蓋が切って落とされた。西脇市Aには、昨年予選リーグ2戦目で1-3で破れ、準決勝への夢を打ち砕かれた宿敵。リベンジをせんと松本監督は、試合直前「若い者がベテランに頼っているようではいかん。逆だろ。もっと思い切った技を出さないでどうする。次の試合が大事だ。」と若手に檄を飛ばす。発奮した山口選手が幸先よく2本勝ちを収めた。が、敵もさる者、次鋒戦では渡邊選手が西脇山本選手に1本勝ちで討ち取られ、続く中堅戦、西本選手は西脇西田選手に面2本を奪われ、1-2と劣勢となった三木市A。副将、大将の逆転のほかに勝利の道がなくなくなった。こういう窮地に追い込まれたときの松本選手の集中力と勝負強さはあっぱれとしか言いよう



冷静に戦う大将小林隆仁選手